発行所
長崎縣大村市250番地
大村市役所
電話 (代表)750番
印刷所 つじ印刷所

○ ここを綴じて保存して下さい ○

低利資金に肩替り 年次計画で赤字償還

地方財政再建促進特別措置法について

市議会で可決、自治庁に承認申請中

近年地方財政は窮乏の一途を辿り、この赤字額も全国では昭和二十七年度三百億　昭和二十八年度四百六十二億、昭和二十九年度六百四十九億に上る赤字を生じ、まさに地方財政は破綻に近い深刻な様相を呈し、なかには給与の遅配等を余儀なくされる地方公共団体もあり、その自治機能が停止するに近いものも生じて来たのであります。

これは地方財政の裏付けを国が充分してくれなかった事と、地方公共団体自体が財政に気を付けなかったと云う両者が原因になって地方公共団体の赤字総額が前記の尨大な数字となったのであります。政府としても、その責任の一端を感じ、その赤字解消に援助の手を差しのべてやろうと云うことでできたのが、地方財政再建促進特別措置法であります。

この法律が遅延した主な原因は、国の不当な干渉が強すぎ、しかも再建団体に対する国の援助措置が不充分であると云うことで、その後、利子の補給率の引上げ国の權力的関与に関する規定の緩和等の措置を講じ整備を見たものであります。

従って今後において黒字団体か、さもなくば財政の再建に懸命の努力を傾倒している赤字団体かのいずれかに区分されるものとなったのであります。

は過去の赤字を抱えているにも関らず、解消のために積極的に財政の再建の体制を整えて努力することもなく漫然と惰性的に従前通りの自治運営を継続して行くことは許されなくなったのでありまして地方公共団体は健全財政を堅持している

× ×

本市においても昭和二十七年以来の累積赤字に対し当局も議会も眞剣に検討をなし昭和三十年度には一般会計の赤字額は七千万円程度に減り財政再建に明るい見通しがついたのであります。しかしながら本市の財政規模から見て七千万円の赤字を抱えていることは、何と云っても容易ではありませんので、今般抜本的な赤字解消策として昭和三十年十二月二十九日公布された地方財政再建促進特別措置法の適用を受けて、再建団体としての従来の赤字を解消し健全な財政確立を図ることとして昭和三十一年十月一日の市議会に提出、慎重審議の結果可決され自治庁長官にその承認申請書を提出中であります。

× ×

今回の特別措置法で再建計画書を提出し自治庁長官にその承認を受けて①再建債を借入れて行う方法と②再建債を借入れないで赤字を解消して行く方法とがありますが、いずれにしても年次計画に基いて歳入の増収と歳出の節減による余剰によって赤字をなしくずして行くより外に方法がないので、再建計画の中にはその余剰を生み出す措置が講ぜられなければならないことになります。これは何も再建促進法に基く再建の場合に限らず、自力で再建する場合でもそうならざるを得ないのであります。

× ×

本市の場合、この再建法の適用を受けた場合今まで赤字のため大蔵省、郵政省、市中銀行より年間約九千万円を年利九分で借入れて居りました分について、政府が三分九厘の低利で肩替りしてやろうと云うことであります。これを具体的に述べますと、大村市の再建法による赤字額は八千九百万円（内訳一般会計七千百万円、火力発電誘致事業会計一千八百万円）ですが、政府資金が年六分五厘、公募債が最高年八分五厘を限度として、兩方いずれの分を借りても市は三分五厘を出せば良いので、残りは政府が補給してくれるのであります。

× ×

かくして本市が再建団体の適用を受けた場合、従来行って来た投資的事業、例えば学校の建築或は道路の新設等が全くできないのではないかと心配される向もあるかと存じますが再建計画書にあります通り従来より多少減じておりますけれども、その減じた分は予算執行を一層適切合理化し歳出の節約をはかると同時に幸い市税の納付実績も向上しつつありますので、これらの節約と収入を確保することによって従来程度の事業はできるものと確信致しております。（財務課）

投票日にサイレン

来たる十二月八日の大村市長選挙の投票日の当日、棄權防止のため次のとおりサイレンの吹鳴を行いますので、火災とお間違いのないよう御承知ください。

吹鳴時間
午前七時　二回
午後五時　二回
（市選挙管理委員会）

市長選挙の立会演説会

12月5・6日竹松と大村で

来たる十二月八日に行われる大村市長選挙の立会演説会を次の日程により行いますのでお知らせ致します。

△十二月五日（午後七時より）竹松小学校

△十二月六日（午後七時より）中央公民館

（市選挙管理委員会）

本年度最後の自衛官募集

本年度第四次の自衛官（二等陸海空士）募集は、十二月十五日が〆切りとなっていますので、応募希望の方は早めに市民課に申込みください。

なお、本年度の募集はこれが最後となっています。

△応募資格＝昭和七年三月二日から同十四年三月一日までに生れた男子（昭和三十二年三月一日現在満十八才から二十五才までの者）

（市民課）

演芸会

12月22日市内

貧しい人々のために

歳末たすけ合い運動

年末を目前に控えた最近では誰しも越年資金に苦慮するのでありますが、僅かな収入で質屋に預ける品物もなく、どうして冬を越そうかと焦慮し、相談相手もなく、また援助を受けるすべもなく、遂に世を果なみ一家心中などをする家庭も出て来るのであります。

特に歳末にはこのような不幸な事例が多いのであります。

さきに結成された大村市社会福祉協議会ではこのように気の毒な家庭に暖い救いの手をさしのべてみんなが明るい年を迎えるように、無利子で資金を貸し世帯の更生をはかつてもらおうと「歳末たすけ合い運動」を行うことになりました。

この資金を集めるため十二月二十二日晝夜二回中央公民館で「市内演藝大会」を催しますまた、市内の商店連合会でもこの援護資金獲得に賛同し、例年のとおり歳末大売出しに「抽せん券」を発行することになっております市民の皆さんが演藝会の入場券、商店で商品を買求められる際の「抽せん券」を貰って頂くことにより、その利益金を貧しい世帯の援護資金に充てることになっておりますので、皆さんの御協力をお願いします。

殊に商店から商品を買求められる際「抽せん券」を貰わないで、品物を値引する向がありますが、このようなことは本運動の趣旨に反しますので、今年はこのようなことのないよう特にお願い致します

なお、演藝会入場券は前売券四十円、当日売五十円であります。

（大村市社会福祉協議会）

遺族債券の担保貸付

申込は12月10日まで

戦没者遺族で既に遺族国庫債券（または弔慰金裁定通知書）を受領した遺族で、事業資金を必要とする者に対しその国庫債券を担保としての昭和三十一年度貸付資金割当が決定しました。希望者は十二月十日まで市福祉事務所へお申込みください。

なお、詳細は福祉事務所へお尋ねください。

（福祉事務所）

農業コンクール開催

あらゆる部門の研究発表を

毎日新聞社、富民協会主催の第六回農業コンクールが開催されるのでお知らせします。

△参加資格・①現在農業をやっているもの。②農業研究団体、農事研究会、種藝研究会富民研究会など）に属している、その団体と市町村長の推せんによる代表（農協は研究団体ではないが農協青年部婦人部は研究団体として取扱う）

△研究題目…▽種藝▽園藝▽畜産▽養蠶▽農業経営▽農家経営

△申込…十二月二十日まで経済課へ申込むこと。

△県予選、地区予選、全国大会（研究発表）が行われ、優秀者には農林大臣賞などが贈られる。

なお、昨年までは青年団、四Hクラブに限られた感があったが、今回は年令に制限なく、農業のあらゆる部門にわたって誰でも参加できるので、各層から多数参加ください。

市長職務代理に助役

大村市長の市長選挙立候補に伴い助役が市長の職務を代理することになり次のように告示された。

（庶務課）

大村市告示第一五五号
昭和三十一年十一月二十七日
地方自治法第一五二条第一項の規定に基き昭和三十一年十一月二十八日から助役瀧江武が市長の職務を代理する
大村市長　大村純毅

詳細は経済課へ問合せてください。

（経済課）

來年の就学児を調査中

教育委員会では、昭和三十二年四月一日で小学校に就学する子女を調査するため、各地区の町総代を通じて各班毎に調査表を配付　出張所関係のみ一部しました。

昭和二十六年四月二日から二十六年四月一日までに生れた児童をもっている保護者は洩れなく届出てください。

本庁地区は住民票によって調査しますので、登録洩れの方は急いで登録をしてください。

（教育委員会）

訓練の成果

郵便局消防隊を表彰

大村郵便局私設消防隊は十一月九日市役所議場で開かれた消防団分団長会議の席上、大村市長から表彰状と金一封が贈られた。

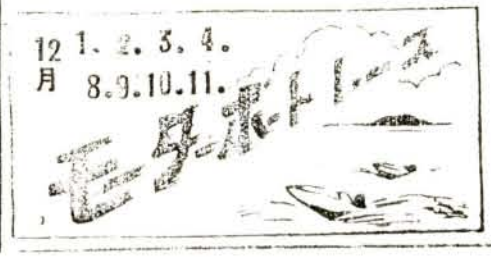
これは十月十五日夕刻本町四丁目で発生した火災の際、可搬動力ポンプをもっていち早く駆けつけ、消防車到着まで初期消火に盡力、被害を最少限度に喰止めることができたもので同消防隊の日頃の訓練が今回の火災に役立つたものである。

（市民課）

落し物

△男物腕巻時計一（十型クローム）十一月七日諏訪八区西宅前道路上△懐中時計一（十六型クローム レーマー七石入）十一月九日三城小学校附近田の畦△現金四千円（千円札四枚）十一月十四日桜馬場町

（大村警察署）



大村市長選挙の投票日

12月8日

投票時間　午前七時から午後六時まで

⊙ 見てご覧 誘い合せた 投票率

⊙ 投票日 何はさておき 先ず選挙

押売りにはこのテで

警察への連絡はすぐに

最近一般の家庭や事務所などを訪れて、あまり必要でない品を断っても売ろうとする悪い押売商人がいます。

調べによると長崎県下で本年一月から八月まで押売りとしてあげられたものは約二千人もいます。

近頃の押売りの方法は初めからおどし文句を並べたり、すごみを見せたりするものはだんだん少なくなってきたようですが、学生風のアルバイトを装って同情を求めようとするものや、ニセの証明書を使って売り歩くものが多くなってきたようです。また、なかには「押売りでありません」と一応ことわって入ってきてから、いろ〳〵文句をならべて同情を求めようとするものもいるようです。

押売りを防ぐためにはなんといっても、ふだんから私たちの周囲に押売りが近寄きにくいようにすることが大切でそのため、となり近所や町内の申合せによって「押売りおことわり」と玄関に貼り札をすることは大変よい思いつきです。

また押売りが皆さんの家庭を訪れたときは次のことがらを守って貰いたいのです。

◎最初からぐずぐずしないできっぱりことわること。

◎品物を手にとって見ることはやめること

◎ふだんから、ことわり方や警察への連絡方法をとなり近所と話しあっておくこと

◎玄関の靴などを盗られないように、相手が立去るまで監視をしておくこと。

◎玄関口やあまり出入りしない戸口は鍵をかけておくこと。

◎警察への連絡は電話などでなるべく早くすること。

〃民警一致で〃

一人の押売もいないようにするため、警察でも取締りを行っていますが、警察だけではなかなかむづかしいので市民の皆さんの協力をお願いし、皆さんと警察が、がっちりくんで少しでも明るく住みよい社会にしたいものです。（大村警察署）

長崎国際文化センター

建設運動を展開

原爆十周年を機として原爆地長崎では、長崎国際文化センター建設の運動が力強く展開されています。

運動のおこり

これは原水爆実験の問題が大きく取り上げられている今日、原爆によって十五万人の死傷者を出した長崎市のあの悲劇を決して再び繰返してはならない。その体験があまりにも悲惨であっただけに、人間の良心から生れた宗教、科学あるいはスポーツなどを通じて全世界の人々を一つに結んで、平和な世界を築き上げたいという私たちの悲願がこの運動のおこりとなったものです。

この施設は図書館および美術館兼博物館、体育館、水族館、公会堂、動物園となっています。

いずれも県民レクリエーションの場として、あるいは国際的な催し物のできる平和の殿堂として、また平和文化の象徴として、誠に意義深いものがあります。

目標十五億円

経費は一応総額十五億円を目標とし、五カ年計画で県内は勿論、全国、全世界の人々に訴えその協力を得て建設しようということであります。

この資金は一般の募金方法により、大体県内で四億円、国内で三億円、残り八億円を国外に求めようということであります。

以上のような趣旨で建設される長崎国際文化センターの建設運動に御協力くださるようお願いします。（市民課）

甘藷貯蔵の要点

△種藷の収穫時期は十一月中でなるべく、降霜前がよい。

△種藷は品種の特性を備えた大きさ七十〜八十匁の無病、無傷のものを揃えること

△貯蔵の方法は一般にタコツボ式の、深さ三尺、直径四〜五尺の穴を堀り、其の中に百貫程度の諸を貯蔵する。

この際中央に竹筒などで空気抜を立てること。なお黒斑病予防のため、生諸十貫に対し、セレサン二十匁を撒布すれば効果がある。そして、穴の側面に石灰を撒布しておくこと。

△貯蔵始のうちはウッジョー熱が出るので換氣に注意する（二週間位）貯蔵かまの周囲は排水をよくするため、溝を設ける

△貯蔵適温は摂氏十二〜十五度の範囲であるから、時々検温し被覆物で調節すること。

特に春先、暖くなる頃高温のため、腐敗することが多いので注意が肝要。

（経済課農務係）

新民生委員決まる

従来の民生委員は十一月三十日附で任期満了となり十二月一日附で新たに左記の各氏が民生委員に任命されました。（福祉事務所）

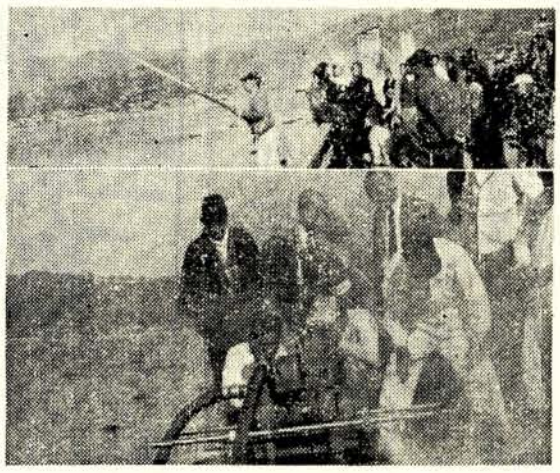
担当地区	住所	氏名
下久原、前舟津 東浦	大村市久原郷前舟津	今里　政市
本小路、上小路	〃本小路六四	永石善太郎
武部、櫻ケ丘、佐古	〃武部長安寺	姉川　淨弘
赤佐古、徳泉川内	〃徳泉川内郷赤佐古四七	梶山　司治
上久原、木場	〃久原郷八六三	神近　信
片町	〃八坂町四四	加藤　信幸
東本町	〃八幡町	德富美津次
西本町一、二丁目	〃西本町	山田　敏彦
本町	〃本町	山口　セイ
水田住宅一区、東西三城	〃東三城町	浜田　綾子
荒平、水計	〃武部郷荒平一四〇	坂田キクエ
椎池、大多武、横山頭	〃木場郷大多武	野口鹿太郎
上諏訪、下諏訪	〃上諏訪八五五	中井　鴈一
水田住宅二区、水田町	〃水田住宅二区三六	寺田　国一
杭出津住宅三、四区	〃杭出津住宅三区	松添　儀八
池田郷	〃池田郷	一瀬　しめ
乾馬場、古町	〃乾馬場郷八二六	梅原　惣吉
古町住宅五、六区	〃古町住宅六区七五八	渡邊　栄
昭和通、上、下杭出津	〃昭和通四二一	峰　ツギ
東諏訪町、中諏訪町	〃中諏訪町二区	松永　又二
諏訪住宅七、八区	〃諏訪住宅八区一八五	井上規矩郎
新城、辻田	〃辻田町五四七	岡　エミ
松山、箕島	〃松山郷二一八	相田　儀作
櫻馬場、植松	〃櫻馬場町三ノ五七六	田中　要
古賀島、松並	〃松並四丁目三九一ノ一	光山　万蔵
池田住宅九、十、十一区	〃池田住宅九区三六四	辻　格一
国立大村病院松並分病棟	〃国立大村病院松並分病棟	百木　茂
〃 病棟	〃久原病棟	橋本　誠
釘の頭、日泊、山境	〃日泊郷	福田　折枝
靦崎、舟津、蔦川内	〃靦崎六五四	宮野　轟
連蔵寺、中郷、水頭郷、硯出石郷	〃今村郷九二八	中村　健児
先網代郷、溝陸東西部	〃溝陸郷六八三	前田　イシ
薮平上、下	〃薮平郷一八七一	岩永　慎三
内倉、小松	〃大里郷三一七二	北　清志
岩松	〃岩松郷四〇二	川口　博
中里上、下	〃中里郷一九五	森　貞次
平、小川内	〃小川郷一七〇二	藤川　ノブ
荒瀬郷、原郷	〃原郷九	宮田　保二
宮代郷、田下郷	〃田下郷五六四	山下　馬吉
南川内	〃南川内一九五	山口　義範
中岳郷、久良原郷	〃中岳郷一七九〇	太田ミサヲ
黒木、北川内	〃黒木郷五三〇	吉松　勇次
上、下小路口、鬼橋	〃原口郷一四二	松尾　寅雄
小路口住宅、竹松住宅	〃小路口郷五〇四	出口　竹治
堺町、原口、原口住宅	〃小路口郷六四六	安井　彦作
竹松本町	〃原口郷九〇九	秋寄マサ子
大川田、富ノ原、今津、原口（樋山）	〃原口郷八六八	樹本幸四郎
竹松、宮小路、黒丸、九電社宅	〃竹松郷七三四	長岡　秋人
沖田、壽古郷	〃沖田郷	馬場　重雄
野田、重井田郷	〃野田郷	宮崎　清市
矢上、草場郷	〃矢上郷	朝長　ミツ
今富、皆同郷	〃皆同郷五五五	富永小次郎
立福寺、彌勒寺郷	〃立福寺一三五三	村井　芳作
久津、寺の本	〃二の郷五八	井上　隆雄
橋本、宮ノ本、浦二区、江川	〃一の郷二九一	清水土男吉
東光寺、今山、北木場	〃三の郷四六一	森山土代松
南北野岳、野田、平原	〃四の郷一三〇	山口喜代作
南北、松本、浦一区	〃一の郷二五八	野川　壽子
山下、梶ノ尾	〃一の郷四七八	福島　房一

競艇の古エンジンで消防ポンプ

小型乍ら初期消火に威力

競艇用モーターボートの古いエンジンの部分品を組み立てた小型エンジンを利用して簡易消防ポンプを試作した大村市事業課では、去る十一月二日午後レース場岸壁に据付けて放水試験を行った。この日は市長、議長らも視察したがテスト成績は上乗で、直上には約十五米、横には約四十米が勢好く放水し町内、事業場、大きな家屋などの自家用や特設消防ポンプとして備付ければ初期消火用としては相当な威力を発揮するものと期待されている

このポンプは十五馬力二人で運搬できる程の軽いもので製作費は附属品共で十八万円。事業課では数十台分の部品を集めて量産に備え競艇エンジンの廃品更生方法として実費で希望者に領布するよう計画を進めている。（事業課）



（上　放水試験、下）改造のポンプを見る関係者

火元に注意